

SureSmile® アライナー

理想の笑顔が手の届くところに
目立ちにくいマウスピース矯正

— Counseling Sheet

マウスピース矯正 SureSmile アライナー

- 01 マウスピース矯正とは？
- 02 マウスピース矯正の仕組み 1 — 治療の流れ —
- 03 マウスピース矯正の仕組み 2 — 治療イメージ —
- 04 Column — お口の型取りが苦手な方へ
- 05 SureSmile アライナーが選ばれる理由
- 06-08 SureSmile アライナーで治療した方の声



マウスピース矯正とは？

これまでに主流であったワイヤー矯正とは異なり、目立ちにくく、マウスピース型の装置をご自身ではめて、少しずつ歯を動かす矯正治療です。



透明で目立ちにくい

マウスピース矯正



メタルワイヤー矯正



白いワイヤー矯正



生活や通院の利便性が向上



自身で着脱できるので
食事が楽しめる



虫歯や歯周病、口内炎などの
発症リスクを軽減



通院回数が少なく
通院間隔にも柔軟に対応可能

※症例や担当医の判断によるため、
担当医にご確認ください。



Demerit

- 症例によっては適用できない
- 食事や歯みがき時以外は装着している必要がある
- 食後、装着前に歯磨きを行わないと虫歯リスクが高まる など

マウスピース矯正の仕組み 1 — 治療の流れ —

あなたの歯をあらゆる角度から見て計画。
その上で、あなたの歯に最適なマウスピースをオーダーメイドで作成し、
目指すべき歯並びに向けて調整していきます。



マウスピース矯正の仕組み 2 — 治療イメージ —

現在の歯並びから治療終了時の歯並びをコンピューター上で視覚化。
歯の動かし方をシミュレーションし、
そのすべてのステップでマウスピースを作っていきます。



Q

歯に付いている突起物はなに？

A

アタッチメントと言って、歯が正しい位置に移動できるように付けるものです。矯正治療終了時に取り外します。3Dモデルの画像ではアタッチメントが目立ちますが、実際の口腔内ではこのようになります。



3D モデル



口腔内画像

Column

お口の型取りが苦手な方へ

小型カメラの挿入だけ。
型取りの負担を軽減できます。



アルジネート印象採得

口の中一杯に印象材を入れて型を取るため、苦しかったり、嘔吐反射が出る場合があります。

光学印象採得

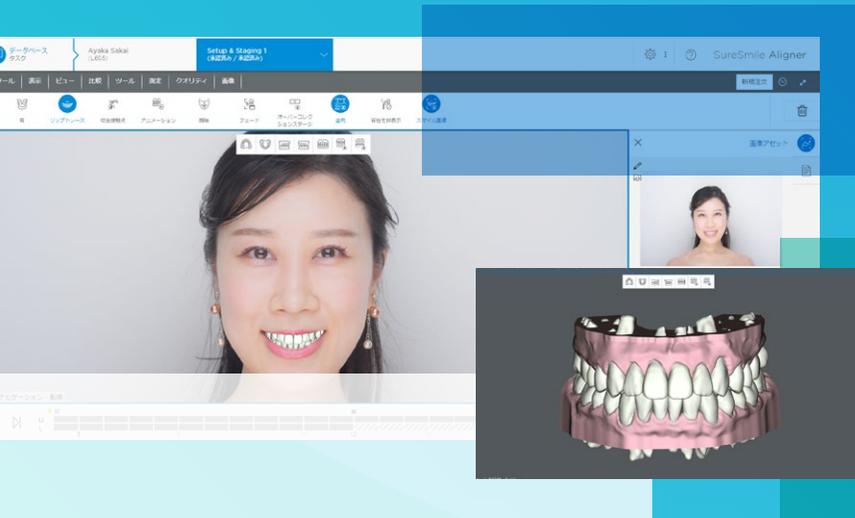
小型のカメラを口腔内に入れて歯を撮影。型取りのデジタル化によって数分で完了します。



一般的名称：チェアサイド型歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット 販売名：セレック プライムスキャン AC
承認番号：30100BZX00044000 管理医療機器 特定保守管理医療機器

SureSmile アライナーが選ばれる理由

SureSmile アライナーを使用した治療では、歯科医師があなたの歯をあらゆる角度から見て計画することができます。長期的に健康で理想の笑顔でいられるように、あなたに合ったオーダーメイドのマウスピース製作が可能です。



あなたの
笑顔の写真を元に
治療計画を行います

治療期間や
治療後のイメージを
事前に確認できます

デジタル矯正は
20年以上の
実績があります

アメリカ、ヨーロッパ、
オーストラリアなど
世界各国で実績があります

マウスピースは
見えづらい素材を
使用しています

SureSmile アライナーで治療した方の声

治療を始めた理由から、治療中に感じていたこと、治療後の喜びの声まで、実際に SureSmile アライナーで歯科矯正をした方の声をご紹介します。
ご検討中の方は、ぜひご一読ください。

BEFORE



AFTER



DATA

女性・56歳

治療期間

約5ヵ月

治療内容

上の前歯の隙間を閉じ、少し出っ歯になっている部分を治し、
上の歯と下の歯が深く噛む噛み合わせだったため改善。
下の歯が軽く重なっていたり、
歯並びがガタガタしているところを真っ直ぐに治療。

マウスピース枚数

14ステージ(上下各14枚ずつ)1枚1週間交換

SureSmile アライナーで治療した方の声

治療前

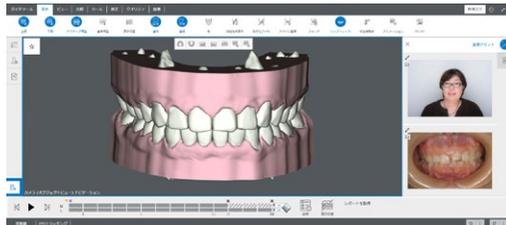
- 子供の頃の事故で前歯が欠け、年々見かけが悪くなり、気になる。
- 下の歯の歯並びが悪いのが目立つ。
- 前歯に隙間ができ、よく食べ物が詰まって取るのに苦労している。
- 前歯が欠けてしまう以前も少し歯が出ているような印象で、歯並びに自信がなかった。



歯列矯正は学生時代にやるものという印象と、ワイヤーでの矯正は目立つのと時間がかかるイメージがありました。また、費用が高そうだったので、矯正をしようとは思っていませんでした。



治療中



- マウスピースで徐々に歯列を調整。
- その後、約3週間ホワイトニングで歯を白く。
- 以前の治療で埋め込まれた前歯の金属を取り除き、前歯1本の欠損した部分を補正。
- 前歯にかぶっていた歯肉をレーザーで切開し、本来の歯の大きさに調整。

食事の時はマウスピースを外せたので、食事に問題を感じませんでしたし、就寝時はマウスピースをつけて寝ていましたが、「マウスピースをしている」と意識することはありませんでした。

SureSmile アライナーで治療した方の声

治療後



見た目が大きく変わったので、歯並びがきれいになったと、たくさんの人に褒められるようになったのが、一番うれしかったです。さらに、噛み合わせの問題が解消されたことによる相乗効果で、噛みやすさはもちろん、肩こりや歯ぎしり、頭痛などが軽減し、前歯をはじめ、歯の間に食べ物が詰まってしまうこともほとんどなくなりました。



AFTER



治療を終えて



マウスピース矯正は時間もかからないし、慣れればそれまでとほぼ変わらず生活できるので、負担が少ないのが魅力です。治療中、多少話にくさはありますが、マウスピースを装着していても、言わない限りは周りには気付かれません。私はワイヤーでの矯正はやったことがないですが、痛みや歯磨きなどの日常のメンテナンスで挫折した方はチャレンジしてみるといいのではないのでしょうか。マウスピース矯正、その後の治療が終わって、初めて手鏡で歯並びを見た時は、ここ最近で一番の感動でした。矯正をする前に思っていた「年齢が高くなってからだと歯列矯正は無理だろう」という思い込みは今はもうなくなりました。